

ご挨拶

「かまくら女性史の会」は 2022 年度「ファンタスティック・ライブラリー111」に「かまぐらの保育Ⅱ」を展示します。昨年の「かまぐらの保育Ⅰ」に続くテーマです。

全国的に保育を巡る様々な問題が起こり、他都市と同様に鎌倉も働く女性たちママたちが増え、一方少子化現象が続いています。鎌倉の保育幼稚園の歴史を学び、社会や生活の変化と共にどのような変遷をたどってきたか、どのような知恵や工夫がなされて、保育環境を守り進展させてきたかを捉えていきたいと思ひます。

当会は「かまぐらの女性史 全 4 冊」を刊行後も活動を継続して 10 年になりました。エリアナ・パヴロバの歴史検証や市内の新たな女性史の掘り起こしと収集、毎月のニュースレターの発行、聞き書き集の朗読、近現代史資料の保存や文書館設立運動などに取り組んでいます。

2023 年 2 月

かまぐら女性史の会